

卓上超音波洗浄機 WC-110/WC-120

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を熟読し、内容を十分に理解された上でご使用ください。
 この取扱説明書は、作業中はいつも手元においてご使用ください。
 本製品は弊社品質基準に合格しておりますが、輸送途上などに製品にキズや変形が生じる場合があります。
 ご使用の際は、必ず事前に点検してください。

安全上のご注意

⚠ 警告 (人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。)

- 煙が出ている・変な臭いや音がるなどの異常が発生した場合、すぐにメインスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、修理を依頼してください。
 異常な状態を放置したまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。また、電源プラグを抜く時は、コードを持たずに電源プラグを持って引き抜いてください。火災・感電の原因となります。
- 絶対に分解・修理・改造をしないでください。
 性能・安全などに重大な影響を及ぼしたり、また故障・火災・感電の原因となります。
- 適正電圧(100V 50/60Hz)でご使用ください。適正電圧以外での使用は、火災・感電・故障の原因となります。
 また、3針プラグに対応していない場所で作業する場合は、付属のアダプタープラグを使用し、必ずアースしてからご使用ください。
- 電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、電源コードが劣化した場合、正常なコード(別売)に交換してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠ 注意 (人が損害を負ったり、製品が故障する可能性がある内容を示しています。)

- 結露の発生しない状態で使用してください。結露した状態で使用すると火災・感電の原因となります。
- 気温・室温が0～40℃の範囲で使用してください。気温・室温がこの範囲外の環境で使用すると故障の原因となります。
- 子供には絶対に操作させないでください。また、子供の手の届かない場所に保管してください。
- 物を当てたり、落下させるなど強い衝撃を与えないでください。
- 水・油が内部に入らないよう注意してください。万一、内部に液体や異物が入った場合は、メインスイッチを切って電源プラグをコンセントから抜き、販売店、または弊社までご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。また、プラスチック部分はシンナー・ベンジン・アルコールなどで拭かないでください。変色・変質の恐れがあります。
- 作業場を離れる場合は、安全のためメインスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。感電や火災の恐れがあります。
- 洗浄物またはビーカー等の容器を直接洗浄槽の底に置いて洗浄しないでください。振動子の劣化を早めたり破損させます。洗浄槽から3 cm程浮かせてご使用ください。
- 洗浄液は洗浄槽の8分目以下にならないようご注意ください。ヒーターの誤作動や、振動子の破損の原因となります。
- 本機を丸洗いしたり、水に浸したりしないでください。故障の原因となります。
- 可燃性及び有機溶剤は使用しないでください。
- 貴重品や高価な宝石類・眼鏡・その他ダメージを受けやすいものは洗浄しないでください。

三井物産株式会社

本社 〒130-0026 東京都墨田区両国1-16-3 TEL03-3633-7181 FAX03-3633-7186
 大阪営業所 〒550-0012 大阪市西区立売堀2-4-4 永瑞ビル TEL06-531-5300 FAX06-531-5417
 名古屋営業所 〒456-0002 名古屋市熱田区金山町1-4 第一金山ビル TEL052-671-3077 FAX052-671-3177

1. 本製品の用途

○振動発信器で駆動する超音波発振により、小型部品・精密部品・医療器具・宝石などの汚れを洗浄することができます。

2. 仕様

◇WC-110

外形寸法(mm) : 180(W)×150(D)×220(H)
タンク寸法(mm) : 140(W)×120(D)×100(H)
タンク容量 : 1.9 L
超音波出力 : 50 W
ヒーター : 60 W

◇WC-120

外形寸法(mm) : 270(W)×165(D)×220(H)
タンク寸法(mm) : 230(W)×125(D)×100(H)
タンク容量 : 2.9 L
超音波出力 : 100 W
ヒーター : 120 W

3. 付属品

◇WC-110

WC-110-3……バスケット

◇WC-120

WC-120-3……バスケット

4. オプション

◇WC-110 用

WC-110-1……フタ
WC-110-2……トレイ
WC-110-3……バスケット
WC-110-4……ピーカーラック(穴径φ78mm/1穴)

◇WC-120 用

WC-120-1……フタ
WC-120-2……トレイ
WC-120-3……バスケット
WC-120-4……ピーカーラック(穴径φ78mm/2穴)

◇洗浄液(汚れに応じて0~20倍に希めてご使用ください)

WC-151……内容量:1L
WC-152……内容量:3L

④START/STOPスイッチ(i)を押すと超音波洗浄ON表示灯(m)が点灯し、超音波洗浄が開始され、設定された時間で自動的に止まります。

コンセントを抜き差ししない限り、スイッチを押すだけで同じ時間の洗浄を繰り返し行えます。なお、タイマー洗浄中のデジタル表示は常に残りの時間を表示します。

⑤タイマー作業中に超音波洗浄を停止する場合はSTART/STOPスイッチを押してください。タイマーの設定時間は自動的に最後に記憶された設定時間に戻ります。

⑥設定時間を変更する場合は、①からやり直してください

⑥連続洗浄の操作方法

①連続して超音波洗浄を行う場合にはタイマーSET/RUNスイッチを押してタイマーディスプレイを点のついた表示にする。

注)タイマーSET/RUNスイッチは液晶ディスプレイが点表示になっていると使用できません。

②モードセットボタンを押してディスプレイに2本の水平線(— —)が表示されるようにする。

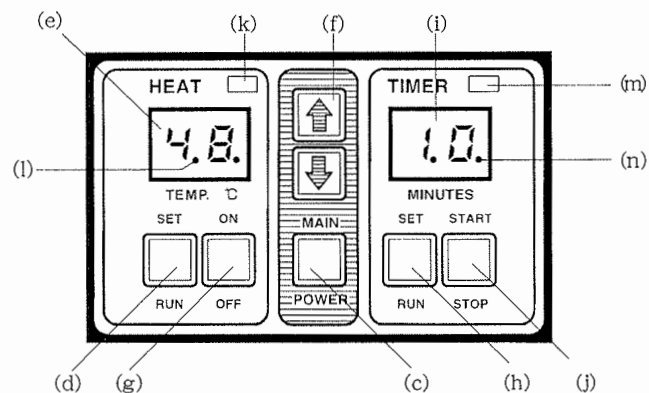
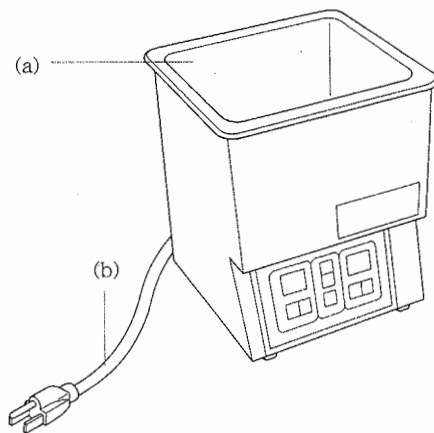
③SET/RUNスイッチを押してタイマーディスプレイを点のない表示にする。

④超音波洗浄の開始・停止はSTART/STOPスイッチで行ってください。

※連続洗浄の場合、スイッチの切り忘れにご注意ください。

5. 各部の名称

- (a) 洗浄槽
- (b) 電源コード
- (c) メインパワースイッチ
- (d) ヒーターSET / RUNスイッチ
- (e) 液晶ディスプレイ
- (f) モードセットボタン
- (g) ヒーターON / OFFスイッチ
- (h) タイマーSET / RUNスイッチ
- (i) タイマーディスプレイ
- (j) START / STOPスイッチ
- (k) ヒーターON表示灯
- (l) 液温セットモード表示ランプ(点)
- (m) 超音波洗浄ON表示灯
- (n) タイマーセットモード表示ランプ(点)



6. ご使用前に

- 洗浄液は洗浄槽の8分目以下にならないようご注意ください。
液量が少ないと空焚き状態となりヒーターの故障の原因となります。
また、本機は液温40～50℃程度が最高の洗浄効果を発揮しますが、液深が浅いとヒーターの誤作動の原因となる場合があります。
- 洗浄物またはピーカー等の容器を直接洗浄槽の底に置いて洗浄しないでください。
振動子の劣化を早めたり破損させます。洗浄槽の底から3cm程浮かしてご使用ください。
- 酸性、強アルカリ性の洗剤をご使用になる場合は、ピーカー等にその洗剤を入れ洗浄槽には水と中性洗剤を入れてご使用ください。
直接それらの洗剤を入れますと洗浄槽を痛めます。必ずピーカー等をご使用ください。
- 本機を丸洗したり水に浸したりしないでください。
- ワークを一度に多く入れると超音波が隔々まで行き渡らなくなり、洗浄むらがおきます。
洗浄むらがある場合は、ワークの量を適度に調整してください。

7. 使用方法

- ① 洗浄槽(a)に水及び洗剤を入れる。
※本機は、液温45～50℃程度が最高の洗浄効果を発揮します。
- ② 電源コード(b)のプラグをコンセントに接続する。
※3針プラグに対応していない場合は必ずアースしてください。
- ③ メインパワースイッチ(c)をONにするとデジタルディスプレイが表示されます。
- ④ ヒーターの操作方法
 - ❶ 希望の洗浄温度を設定するにはヒーターSET / RUNスイッチ(d)を押して、液晶ディスプレイ(e)を点のついた表示にする。
注ヒーターSET/RUNスイッチはタイマーディスプレイ(i)が点表示になっていると作動しませんので、タイマーディスプレイが点表示になっている場合は、タイマーSET / RUNスイッチ(h)を押して解除する必要があります。
 - ❷ 矢印のモード設定ボタン(f)で希望の液温に設定する。
液温度は15℃～80℃まで設定できますが、実際にはサーモスタットにより65℃でヒーターは切れます。
 - ❸ 温度設定が終了したらヒーターSET / RUNスイッチを押して液晶ディスプレイを点のない表示にする。
(この時のディスプレイ表示は、現在水温を表しています。)
これで設定温度は記憶されました。最後に記憶された温度設定はコンセントを抜かない限り消えません。
 - ❹ ヒーターON/OFFスイッチ(g)を押すとヒーターON表示灯(k)点灯し、ヒーターが作動します。
ヒーターを切るには再度スイッチを押してください。
 - ❺ 設定温度を変更する場合は、上記の❶からやり直してください。
- ⑤ タイマー洗浄の操作方法
 - ❶ 希望の洗浄時間(分)を設定するにはタイマーSET/RUNスイッチ(h)を押してタイマーディスプレイ(i)を点のついた表示にする。
注タイマーSET/RUNスイッチは液晶ディスプレイが点表示になっていると作動しませんので、タイマーディスプレイが点表示になっている場合は、ヒーターSET / RUNスイッチを押して解除する必要があります。
 - ❷ 矢印のモードセットボタンで希望の時間(分)を設定する。タイマー設定は1分～99分まで可能です。
 - ❸ タイマー設定が完了したらタイマーSET/RUNスイッチを押してタイマーディスプレイを点のない表示にする。
この時、ディスプレイ表示は00と表示されます。これでタイマーの設定時間は記憶されました。最後に記憶された設定時間はコンセントを抜かない限り消えません。(次頁に続く)